

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成1年5月17日

第7報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体系数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	400		
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	60		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	420		
(珪) <i>Cyclotella stelligera</i>	160		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	1200	◎	
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	300		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	80		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	400		
(珪) <i>Synedra acus</i>	120		
(珪) <i>Nitzschia holsatica</i>	160		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	140		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	60		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	440	○	○
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	100		
(み) <i>Trachelomonas</i> sp.	40		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus</i> var. <i>mirabile</i>	120		
(緑) <i>Mougeotia</i> sp.	120		◎
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	460	10.6	2.1
(珪) 珪藻綱	3040	70.4	29.6
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	540	12.5	13.0
(み) みどり虫藻綱	40	0.9	0.1
(緑) 緑藻綱	240	5.6	55.2
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	4320	総体積	5.88E+06
種類数	17	(μm^3)	

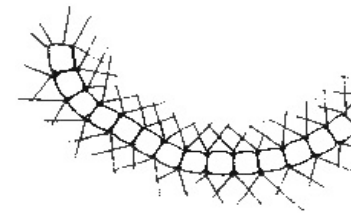
- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体系数(群体/ml)
注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第1優占種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Cyclotella glomerata</i>	1200

第2優占種		細胞数 (細胞数/ml)
褐色鞭毛藻綱	<i>Cryptomonas</i> sp.	440

植物プランクトン第1優占種



Cyclotella glomerata
(ヒメマルケイソウ)
珪藻綱

細胞は、横から見ると長方形に見えるが、真上から見ると円形に見える。その直径は4~10 μm と小さい。多数が鎖状に結合して群体をなす。

植物プランクトン第2優占種



***Cryptomonas* sp.**
(クリプトモナス)
褐色鞭毛藻綱

体は長楕円であり、頂端は少しへこんで消化道を形成している。等長の2本の鞭毛を持つ。通常2個の大きな葉緑体を持ち、その色は黄色、褐色、赤色、赤褐色などさまざまである。